

2024年度大会規定の改正

2024.8.1

※下記文章の中で、「全軟連」とあるのは(公財)全日本軟式野球連盟の略記です。

(1) 監督が同一イニングに同一投手のもとに2度目に行った場合の規則の変更

規則書 5.10(ℓ)(2)には「監督が1イニングに同一投手のもとへ2度目に行けば、その投手は自動的に試合から退かなければならない」旨の記載があり、全軟連発行の競技者必携でも同様の記載がありましたが、今年度の競技者必携からその一文が削除されました。

当連盟では秋季大会からこの改正規則を適用します。秋季大会からは、監督が同一イニングに2度、投手のもとに行っても投手交代は必須ではなくなります。なお、監督が投手のもとへ行ける回数は、3回まで。

以上